

前向き子育てプログラム

トリプルP

Positive Parenting Program

トリプルPってなに？

トリプルPとは、Positive Parenting Program (前向き子育てプログラム) のことです。幼児からティーンエイジャーまでの子どもの行動・情緒問題の予防と治療を目的に作られました。プログラムで使用される17の技法の半数以上が、前向きな関係・態度・行動の形成に焦点が置かれています。トリプルPは、家庭・学校・地域で子どもの問題が発生する前に予防すること、そして子どもたちの可能性を發揮させるために彼らを励ます家庭環境を作り出すこと、をゴールとしています。数十年の研究と臨床試験に基づいて、近年、トリプルPは世界中の政府や保健部門の専門家に採用されてきています。

プログラムの特徴

プログラムは自己統制(自己問題解決・自立)に基づいています。子どもに対しては、感情への自己統制力を育成することを、親に対しては臨機応変に自分で対応できる問題解決者になることを狙いにしています。家族はそれぞれ独自のゴールを決めるので、プログラムは各家庭の願いに適した形に調整されます。専門家は実践スキルトレーニングを通じて助言し導いていきます。親たちは子どものどんな問題に取り組みたいかを自分達で決め、前向き子育てを実践していきます。

トリプルPジャパン HPより
<http://www.triplep-japan.org/index.html>

トリプルPってなにをするの??

セッション1

1 前向きな子育てとは？

- 前向き子育ての5つの基本
- 子どもの問題行動の要因
- 子育ての目標は？
この講座中に子どもに身につけてほしい行動や技術について目標をたてます。
- 子どもの行動観察

セッション2

2 子どもの発達を促す

- 子どもと建設的な関係をつくるために
- 好ましい行動を励ます
- 新しい生活技術を教える
- 行動チャートを考える

セッション3

3 問題行動を取り扱う (子どもに自己コントロールを教える)

- わかりやすい基本ルール
- 対話による解決と計画的な無視
- はっきり穏やかな指示
- 「問題に応じた結果」
「クワイエットタイム」「タイムアウト」
で指示をバックアップする。

セッション4

4 前もって準備する

- 家族で協力するアイデア
- ハイリスクな状況に備える
- 準備し、計画された活動
- 電話セッションの調整

セッション5,6

5 習ったことを実践する①

- 電話でのコンサルテーション(15分程度)

6 習ったことを実践する②

- 電話でのコンサルテーション(15分程度)

セッション7

7 プログラムの修了にあたって

- 進歩を振り返る
- 変化を維持する
- これからの目標

主催：NPO法人KARALIN

6期生募集

トリプルP

Positive Parenting Program

連続講座 前向き子育てトリプルP

講師:トリプルP 認定ファシリテーター **庖丁高子**

【開催日時】1/13・1/20・1/27・2/3・2/10・2/17・2/24

2/10・2/17は調整の上電話セッションがあります。

【場 所】NPO KARALIN 2F(東久宝寺1-2-14)

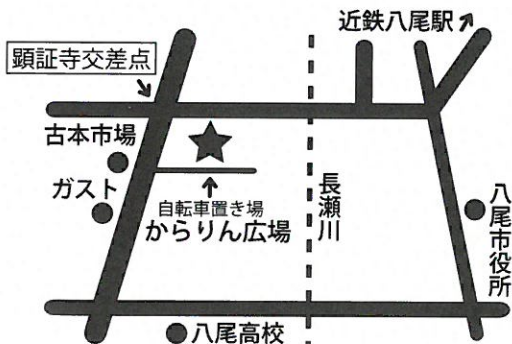
【参加費】¥13,000 (全7回分・テキスト代含む)

【6期生募集申し込み期間】2014年12/8～12/27

定員9名 最小遂行人数5名

今回で、6期めの募集になります。

1～5期の受講生で、2か月に一度、集まる「トリッピーズの会」があります。
プログラム終了後も、子育てを支えあう仲間との集まりに参加いただけます。



【問合せ・申込み先】

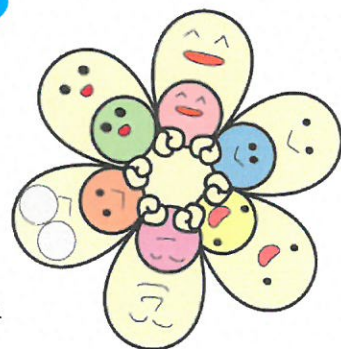
NPO法人 KARALIN 八尾市東久宝寺1-2-14

TEL: 072-924-3710 FAX可能

ご質問などは 070-5667-6880 松田まで

※留守電はメッセージ「トリプルP連絡」を残してください。

※E-mail: karalin@peace.zaq.jp 【件名:トリプルP連絡】



参加申し込み書 (FAX 072-924-3710)

| | |
|-------|-----------|
| 受講者氏名 | 子どもの氏名・年齢 |
| 住所 〒 | ()歳 |
| TEL | ()歳 |
| | ()歳 |